

カリキュラムデザイン研修

受講料
無料

- ESDの視点を踏まえたカリキュラムデザインの方法を学べます!
- 組織を超えたつながりが生まれ、お互いの理解が深まります!

研修のねらい 学校や地域の実状を踏まえて、ESDの視点を取り入れたカリキュラムデザイン力・環境教育の実践力を磨く

研修の対象 学校や地域において環境教育や環境保全活動を現に実践している方
具体的には、小学校・中学校・高等学校の教職員、教育委員会関係者、地方公共団体の環境教育担当者、企業のCSR部門等の担当者、環境NGO/NPOの職員 など

各会場の開催日程

東京会場 会場: 東海大学 高輪キャンパス (東京都港区)

Aコース 平成28年1月24日(日)

東京会場 会場: 新宿NSビル (東京都新宿区)

Bコース 平成28年1月16日(土)

愛知会場 会場: ウィルあいち (愛知県名古屋市中区)
(愛知県女性総合センター)

Aコース 平成28年2月27日(土)

兵庫会場 会場: 西宮市立勤労会館 (兵庫県西宮市)

Bコース 平成28年2月7日(日)

【Aコース】小学校の指導内容を中心に扱います。

【Bコース】中学校・高校の指導内容を中心に扱います。

開催時間: 各会場とも9:30~17:00 (予定)

定員 ※先着順

各回 教職員50名 / 教職員以外の方30名

担当講師 (※50音順)

石田 好広氏

東京都足立区立鹿浜第一小学校 校長
全国小中学校環境教育研究会 副会長

小澤 紀美子氏

東京学芸大学名誉教授

新海 洋子氏

環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO中部)
チーフプロデューサー

添田 晴雄氏

NPO法人こども環境活動支援協会(LEAF) 代表理事

棚橋 乾氏

東京都多摩市立多摩第一小学校 校長
東京都小中学校環境教育研究会 会長

田村 学氏

文部科学省初等中等教育局視学官

松井 孝夫氏

群馬県立中央中等教育学校 教諭
全国高校生自然環境サミット指導委員会 代表理事

上記の講師から、各会場3名体制で研修を行なう予定です。

主催: 環境省 協力: 文部科学省 研修運営事務局: (公社) 日本環境教育フォーラム



研修プログラム

9:00	受付開始
9:30	研修開始
午前の部	事例紹介、演習手続の説明等
午後の部	演習
17:00	解散

※詳細のプログラムはホームページ
[http://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher/]をご覧ください。

お申し込み方法

下記HPに掲載の「募集要項」をお読みになり、以下の「申込用紙」に必要な事項をご記入のうえ、研修運営事務局宛てにFAXでお申し込み下さい。<お申し込み期限:研修開催日の1週間前まで>

●【日本環境教育フォーラムHP】

http://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher/

お申し込み・お問合せ先

研修運営事務局 ((公社)日本環境教育フォーラム内)

〒160-0022

東京都新宿区新宿5-10-15 ツインズ新宿ビル4階

FAX 03-3350-7818 / TEL 03-3350-6770 (担当:垂水、清水、京極^{たるみ})

研修の趣旨

本研修は、環境教育を担う小・中・高等学校の教職員と地域で環境保全活動を担う方々(NPO、企業、行政等)が相互に連携し、学校の授業において、児童生徒に対しESDの視点を踏まえた環境教育を実践するための力を養うことを目的として開催します。

研修受講前の課題

事前に資料を見ていただく等の課題を提示することを考えています。詳細については、申込後に送付する「研修のしおり」をご覧ください。

●参加費:無料

※受講料は無料です。研修会場までの交通費や宿泊費、昼食等につきましては、自己負担をお願いします。

申込用紙

研修運営事務局 宛て ((公社)日本環境教育フォーラム内)

FAX送信先 03-3350-7818

ふりがな		性 別	○を付けてください。 男性・女性	年 齢	歳
氏 名					
住 所	〒 都道府県				
連絡先	電話番号		メールアドレス		
	(学校等)	(携帯電話)	※受講の可否等については、後日メールでお知らせいたします。		
教職員の方	学校名		担当学年	担当教科 (中学・高校)	
その他の方	所属先名 (会社名、団体名など)		環境教育・保全活動の活動実績 _____ 年		
あなたの研修受講の目的					
希望受講日 いずれかに○を付けてください。	東京会場		愛知会場	兵庫会場	
	Aコース 1月24日(日)	Bコース 1月16日(土)	Aコース 2月27日(土)	Bコース 2月7日(日)	